

2018年度 英文学会 総会・春季講演会のご案内

2018年度の武庫川英文学会は、春学期は、研究発表会として、系の紹介と研究発表を本学の3名の先生方に行っていただき、秋学期は、講演会として、学外の先生をお招きし、お話していただきます。学問の雰囲気に触れることができる貴重な経験ですので、多くの参加者を期待しています。

 **開催日** : 平成 30 年 6 月 22 日 (金)

 **会場** : L2-11

【当日スケジュール】

時間	行事	教室	内容
16:30~ 16:55	総会	L2-11	議事: ①英文学会会長挨拶 ②昨年度決算および事業報告 ③今年度予算および事業計画 ④その他
17:00~ 18:40	講演会	L2-11	演題: 系の紹介と研究発表 講師と内容: <第1系> 山根 明敏先生 (本学英文科准教授) 1. 系の紹介: 皆さんは文化・文学という言葉を知ると「就職に不利」だとか「社会に出て役に立たない」と考えたことはありませんか。この発表では文化・文学は社会人としての基礎力を養うのに不可欠であることを具体的に考察します。 2. 研究発表: 一人称の信頼できない語り手について、主にヘンリー・ジェイムズ『ねじの回転』とカズオ・イシグロの『日の名残り』を取り上げ、考察します。 <第2系> 三宅 弘晃先生 (本学英文科准教授) 1. 系の紹介: 「言語学」と聞くと「なんか難しそう」とか「なんの役に立つの?」と思う人が多いようです。この発表では、言語学の一分野である語用論を取り上げ、言語学のおもしろさの一端を紹介したいと思います。 2. 研究発表: 「意味」はどこからやってくるのでしょうか。この発表では、文字に現れてこない意味がどのように伝えられるのかを考え、コミュニケーションの思いがけない複雑さとおもしろさを再発見していきましょう。 <第3系> 山田 慎人先生 (本学英文科准教授) 1. 系の紹介: 第3系では、将来、英語を使って社会で活躍するのに必要な力をつけることを目的としたプログラムが準備されています。3系の内容について、わかりやすく説明します。 2. 研究発表: 世界の平和や安定はどのような時に実現するのか、という大きな関心をもって研究しています。その一端を紹介します。

